



8/7 少林寺流空手道で全国制覇

抜迫^{れんおう}蓮旺さん（申良商業高3年 宇都中出身）が第53回全国空手道選手権大会 組手高校男子の部で優勝し、市長を表敬しました。抜迫さんは、「自分も相手も守る術」と空手の魅力について話しました。



7/27 江戸・明治期の文書を発見

金剛寺のふすまの下張りから、古文書を取り出すワークショップが開催され、鹿児島大学の学生など約30名が参加しました。鹿児島歴史資料防災ネットワークなどが主催し、2年連続の開催となりました。



7/26 憧れの仕事を体験！しゅし キッズ・ワークランド開催

子どもたちにさまざまな仕事を知ってもらい、体験してもらうことを目的に、しゅし キッズ・ワークランドが初めて開催されました。グループに分かれた児童らは、用意された10種類の仕事のうち3つの仕事を体験しました。警察署や自衛隊のブースでは、制服試着で写真を撮る児童や、海上保安署ブースでは指紋を採取する鑑識体験、造園事業者ブースでは実際に重機に乗り込んで丸太を掴んで移動させる操作体験、郵便局ブースでは大切な人への日頃の感謝をハガキにしたためるなどに真剣に取り組む児童の姿がありました。



立地協定



8/12 立地協定を締結（マルエーフェリー）

市はマルエーフェリー株式会社（有村和晃代表取締役社長）と立地協定を締結しました。今回新たに物流倉庫およびシャーシ置場の建設・整備を行い、海上輸送手段の更なる利用促進が期待されます。

8/12 立地協定を締結（桜島）

市は株式会社桜島（山元猛志代表取締役）と立地協定を締結しました。商品保管需要への対応として、物流施設を増設し、安定供給や雇用の拡大など地域の経済発展に大きく寄与することが期待されます。



スポーツ合宿



8/20 大阪府住之江区の中学生チームが志布志で合宿

友好交流協定締結自治体である大阪府住之江区より、市立新北島中学校の生徒が所属するクラブチーム「ランミーゴ・すみのえ」が8月19日から2泊3日の日程で本市で合宿を行い、市長を表敬しました。野球部、サッカー部とも地元チームとの交流試合や大隅半島での平和学習などで心身ともに成長する機会となったようで、生徒からは「充実した施設で練習できた」「天然芝に感動した」「自然豊かで風が心地良い」などの感想がありました。



8/21 海難救助活動に感謝状贈呈

（写真右から）有馬正弘さん（ブルーサルーン号船長）、谷山勝裕さん（第五朝飛丸船長）が海難救助活動に携わったとして、志布志海上保安署より感謝状を贈呈されました。

2人は、7月22日に志布志港で発生した小型船火災の際、火災船から海に飛び込んだ人員2人の救助（第五朝飛丸）、火災船の曳航（ブルーサルーン号）を通報後速やかに行い、人命救助に貢献しました。

2人は、漁協組合員などで構成するボランティア団体「鹿児島県水難救済会志布志市救難所」に所属し、日頃から海での救済活動に協力しています。

人命救助



8/19 連係プレーで人命救う

（写真右から）水野学さん（堀苑運送）、飯山俊浩さん、小園真由美さん（いずれも飯山歯科医院）が、大隅曾於地区消防組合志布志消防署から消防協力者として表彰されました。

3人は、6月12日、飯山歯科医院近くの歩道で倒れていた高齢男性に対し、救急隊到着までの間、心臓マッサージ（水野さん）や、AED（自動体外式除細動器）を使用した救命活動（飯山さん、小園さん）を実施。搬送後、男性の意識は回復し、後日無事退院となりました。隣接事業所の連係による初動対応は、命を救うファインプレーとなりました。